

蘭越町総務課福岡との通話記録（抜粋）

通話日：2 0 2 4 (R 6) 年 6 月 4 日

[野村]

僕が送ったのは、審査請求と、文書開示請求だよ、

[福岡]

はい。はい。

[野村]

それが、見過ごされてもしょうがないものだったら、いいよ。

[福岡]

はい。はい。

[野村]

これは、受け取ったら、返すべきものじゃないですか？二つとも。

[福岡]

あのう、そうですね。今度から、ちょっと、こういうようなことがあるので、ちょっと、返信の方は、させていただきたいな、とは思っております。

[野村]

これ当たり前のことじゃないですか？

[福岡]

はい。今までも、そのようにして・・・

[野村]

ものすごく、あなたに僕は不安を持ってるよ。あなたの対応に、対応の仕方に。いろんなところで。だから、嫌なことって言いたくなるよ。

[福岡]

私だけ、ちょっと攻められても、ちょっと、あれですけども・・・

[野村]

あなたに問題があるから言ってるんですよ。

「私だけ」って、自分に問題があったことを「課長に言え」って言うんですか？あなたは、あなたに問題があることを、あなたが言われるのは、当たり前じゃないんですか？いつも、あんたそういう言い方するけど。自分に問題あることは、自分に向けられて当たり前じゃないんですか？

[福岡]

そうですね。私が今回は、ちょっと返事をしなかったのは、ちょっと申し訳ない・・・

[野村]

そうでしょう。どういうこと？「私だけ」っていうのはどういう風に言ってるの？あなたは。組織でやってるから、組織に言えって言うんですか？

[福岡]

そんなことは言ってませんけども。

[野村]

「私だけに言うのは」って、どういう意味ですか？「私だけに言うのをやめてくれ」みたいな言い方は。

[福岡]

そんなことは言ってませんけども・・・

[野村]

あなたがね、あなたが2分前に言った言葉は、「私だけに言うのは」という言葉から始めませんでした？「私だけに言われても」それどういう意味ですか？

[福岡]

私がちょっと気になったのは、以前、ちょっと、どのようなやり取りの仕方をしていたのか・・・

[野村]

話しをずらすな。話しを。1個1個ね。いつもそうだ。人とのコミュニケーションで、1個1個を解決して、クリアにしていくもんなんです。

[福岡]

いやぁ・・・あのう・・・

[野村]

あなたが「私だけ」って言ってる言葉は、どういう意図で言ってるの？

[福岡]

ああ・・・もう・・・一つ一つの言葉をこう指摘されて・・・いろいろ・・・

[野村]

変なこと言われたら、当たり前でしょ？相手が癪に障るようなこと、気に障ることを言ったら、それは咎められて、当たり前じゃないんですか？自分に発言ミスがあったら、それを咎められて、当たり前じゃないんですか？

[福岡]

そうですね。

- 中略(6分42秒間) -

[野村]

もう1回言うけどね、町長と話をするのに、「どういう文書を持ち込むかを予め提出してもらおうことになってます」と。

[福岡]

はい。

[野村]

あなた言ったよね？

[福岡]

事前に、そうですね。提出していただくものは出させていただいております。

[野村]

貴方の主張は、荒唐無稽だよ。荒唐無稽だよ、荒唐無稽としか言わざるを得ないよ。